

家庭で育つ幸せを、子どもたちに



それぞれの事情で親と離れて暮らす子どもが、長野県内には約600人います。
こうした子どもを自分の家庭に迎え入れ、さまざまなサポートを受けながら養育するのが「里親制度」です。

すべての子どもに家庭を、すべての家庭に支えを

子どもたちは、安心できる家庭と信頼できる大人とのつながりを必要としています。
長野県では、子育て家庭を応援し、子どもの家庭での育ちを保障するため、里親制度を推進しています。里親は、保護者が病気や急な用事で子どもを預けたいときも助けとなり、一時的に親と離れて暮らす必要がある場合は、実親と協力しながら子どもを養育し、親子が再び一緒に暮らせるよう支援します。
里親の活躍を支えるためには、地域の皆さんの理解と応援が欠かせません。皆さんの思いや取組が、子どもたちの未来を明るくします。力を合わせて、子育て家庭を支える温かい地域を一緒につくりましょう。



長野県知事 阿部 守一

～ 地域の皆様へのお願い ～

広報活動の場の提供

地域で制度を身近に感じてもらうためのポスター掲示、店内・イベントでの広報活動の場の提供など

社員向け説明会の開催

企業内で里親制度の説明会を開き、理解と協力を広げる場をつくるなど

職場でのサポート

里親が会議や研修参加時に休暇を取りやすくする配慮や、ボランティア休暇、里子への看護休暇の導入など

地域イベントでの協力

里子を含む親子が参加できるワークショップや体験イベント、地域交流イベントの開催など

県内で活躍する里親さんインタビューや動画公開中



長野県 県民文化部こども若者局
こども・家庭課 児童相談・養育支援室

TEL.026-235-7099

里親 信州



長野県内で活躍する

里親さん・里親の実子さんの声

里親になったきっかけ

若い頃から関心がありましたが当時は余裕がなく。里親募集の広報を見て「今なら」と、50歳を過ぎてから応募しました。

(東信地域 Kさん)

子育てに悩む家庭のため何かできないかと考えていた時に、里親募集のチラシを見ました。短期預かりなら出来るのではないかと思います応募しました。

(東信地域 Hさん)

里子さんとの思い出

里子さんの保育園の運動会に実親さんと一緒に参加。帰り道、里子さんは実母さんと私と手をつなぎご満悦。親子を支える大切さを感じた日でした。

(南信地域 Yさん)



幸せな瞬間、やりがい

里子さんが実親さんの元へ帰る日を迎えられたとき、支えになれてよかったという、安堵と喜びを感じます。

(中信地域 Mさん)

実親さんの努力や思いが、家庭に戻る日まで私たちがバトンをつなぐ力になっています。その思いを受け止め、日々励んでいます。

(東信地域 Yさん)



高校生の里子さんと流星群を見ながら未来を語り合いました。寒さも忘れるほど、心が近づいた瞬間でした。

(東信地域 Kさん)

周りの理解や助けが嬉しかった

自分に起きた変化

里子の弟が家に来て、家族と一緒に暮らせることは当たり前ではないと初めて気づきました。今、弟と家族として支え合っていることが嬉しいです。

(里親の実子 小学生Yさん)

「きょうだいが多いね？」と聞かれると、友達が「親が里親をしているんだよ」と自然に説明してくれます。理解してくれる人が周りになると本当に心強いです。

(里親の実子 小学生Kさん)

里親に関心のある方へ

不安や心配はあると思いますが、まず一歩を踏み出してみてください。支えを必要としている子どもや実親さんがそばにいます。

(東信地域 Sさん)



地域の皆様へ

私たちの使命は、子育てに悩む家庭を支え、実親さんに休息や援助の機会を届けるとともに、子どもに必要な期間、温かい家庭を提供することです。そのためには、里親の担い手を増やし、より養育しやすい仕組みを整えていくことが欠かせません。里親の活動や担い手の拡大に対する、地域や職場の理解と応援が、大きな力になります。皆様が里親について知り、見守り、支えてくださることで、子育て家庭が安心して子育てでき、子どもたちが安心して育つ地域が広がります。今後とも、皆様とともに、子どもたちの未来を支える地域づくりを進めていければ幸いです。

(里親一同)

松本地域の フォスティング機関

里親登録希望、里親制度に関するお問い合わせはこちら



松本赤十字乳児院 「里親支援センターひまわり」

松本市元町3-8-10

TEL.0263-31-5206



※フォスティング機関とは、里親制度の広報や里親のリクルート、里親家庭及び里子の支援などの一連の業務を包括的に実施する機関で、地域の里親制度の推進の中核を担っています。